

内閣総理大臣 高市早苗様
防衛大臣 小泉進次郎様

熊本健軍駐屯地・静岡富士駐屯地への 長射程ミサイル配備反対を求める申し入れ

2026年3月27日
愛知県平和委員会
不戦へのネットワーク
連絡先：愛知県平和委員会 052-931-0070
不戦へのネットワーク 050-3593-5130

防衛省は、3月31日に熊本の健軍駐屯地に「12式地对艦誘導弾（能力向上型）」と静岡の富士駐屯地に「島しょ防衛高速滑空弾」を配備すると発表しました。

これに先立ち、今月7日には住民の配備反対にもかかわらず、静岡の富士駐屯地を出発し、熊本の健軍駐屯地への長射程ミサイル（12式地对艦誘導弾能力向上型）の発射機等の搬入を強行しました。

長射程ミサイルは、射程が1000kmから3000kmにも及び中国内陸部や朝鮮半島全域が射程に入る攻撃型兵器です。歴代政権は、自衛力は他国に脅威を与えるものであってはならず、個々の兵器に関しても、他国の領域に対して直接脅威を与えるような攻撃的兵器（ICBM、中距離・長距離弾道弾、長距離核戦略爆撃機、長距離戦略爆撃機、攻撃型空母等）の保有は、直ちに自衛のための必要最小限度の範囲を超えることとなる」という憲法解釈を踏襲してきました。長射程ミサイルは、政府解釈にてらしても憲法9条に明確に違反し、製造・保有してはならない武器です。

2015年9月の成立した安保法制で集団的自衛権行使容認に道を開き、2022年の安保3文書「敵基地攻撃能力の保有」を決定したことで、政府のいう「専守防衛」は形骸化しています。

私たちは、この長射程ミサイルのほとんどが、愛知の小牧市にある三菱重工小牧北工場で製造されていることから、戦争になれば軍需産業は標的にもなること、他国を攻撃することにより戦争の加害者になることを拒否したいと、防衛省や三菱重工に長射程ミサイルの製造も配備も反対という意思表示をしてきました。

アメリカ・イスラエルによるイランへの国際法違反の攻撃をみても、軍事作戦の目標とされているのはイランのミサイル能力や発射装置の破壊、防衛産業の基盤の破壊です。ひとたび戦争になれば、ミサイル基地や軍需産業が標的になるのは明らかです。

私たちは、軍事力（抑止力）では平和は作れないと確信します。政府がやるべきことは、武力による威嚇ではなく、平和憲法の理念に則り、外交による平和構築に全力で努力することです。

熊本健軍駐屯地への発射機等の搬入に強く抗議するとともに、ミサイル本体の搬入の中止と静岡の富士駐屯地はじめ今後配備が検討されている全国各地に配備しないように強く求めます。